

医療従事者とのづくり企業

の円滑な連携を目指して

参加
無料

日時 7月27日(金) 14:00~17:00

場所 山形市保健センター視聴覚室

(山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル3階 TEL023-647-2280)

日々医療現場において、医療従事者から医療機器等のアイデア、ニーズが生まれ新たな製品開発に活用されています。本県においても医工連携プロジェクト委員会が公表した医療現場ニーズについて、医療従事者とのづくり企業のマッチングが進み、商品化に向けた連携が進んでおります。

この度の勉強会では、より円滑な連携を目指して医工連携に関する知的財産の基本的事項や開発事例をご紹介します。

～プログラム～

14:05-
15:10

1 医工連携活動における知的財産の考え方

～ニーズを持つ医療従事者とシーズを持つ開発企業との知財関係～

創成国際特許事務所

仙台事務所 所長 弁理士 酒井 俊之 氏



15:10-
16:15

2 医工連携を進めるためのポイント

～企業・臨床工学技士の円滑な連携のために必要なこと～

ITSインターナショナル株式会社

常務取締役 西 謙一 氏



休憩(10分)

16:25-
17:00

3 現場ニーズに基づいた開発状況報告

山形県臨床工学技士会

医工連携プロジェクト委員会 委員長 吉岡 淳 氏

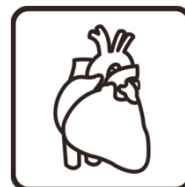


【主催】山形県次世代医療関連機器研究会 【共催】山形県臨床工学技士会

【お申込方法】裏面に必要事項を記入のうえFAX又はメールでお申込下さい。

【お問合せ先】山形県 商工労働部 工業戦略技術振興課 ものづくり振興担当

TEL/FAX: 023-630-2358/2695 MAIL: ykogyo@pref.yamagata.jp



講師略歴



創成国際特許事務所 仙台事務所 所長 弁理士 酒井 俊之 氏

1976年生まれ、福島県伊達市出身。慶應義塾大学大学院基礎理工学専攻修士課程修了。2003年弁理士試験合格。2004年、創成国際特許事務所入所。2015年～創成国際特許事務所パートナー、同第二事業部（調査・解析・商標・意匠・知財支援）部長に就任。2016年11月同事務所副所長に就任。2018年～仙台事務所開設にあたり仙台事務所所長に就任。

医工連携活動をサポートした実績を有するほか、東北経済産業局特許室『東北地域知財経営普及啓発・人材育成事業』人材育成検討タスクフォースメンバーを務めるなど要職多数。



ITSインターナショナル株式会社 常務取締役 西 謙一 氏

『身の丈に合った誰もができるME管理』を推進し医療機器安全管理システム【CEME】を自身で開発(プログラミング)、約400施設に無償提供。少病床の病院ME室の立ち上げなど病院実務でも実績。培ったノウハウは執筆や講演などを通じ普及に努める。

元は電気工事士から臨床工学技士に転身、産業と医療の両業界で従業。医療従事者としての臨床経験を活かした医工連携では機器やサービスなど広範な実績を持つ。国立循環器病研究センター『かるしおレシビ』を企画し事業化。大手医療商社(東証1部)での新規事業開発部長や病院技士長などを歴任。一般社団法人 日本医療福祉設備協会 理事、一般社団法人 日本の技術をいのちのために委員会 理事、一般社団法人 日本医用機器安全協会 監事。

7月27日第4回臨工チーム勉強会 参加申込書（7月25日〆切）

会社名	
所在地	〒
連絡先電話番号	
連絡先メールアドレス	

<参加者>

部署/ 役職	氏 名

送付先：山形県 商工労働部 工業戦略技術振興課 ものづくり振興担当

Mail : ykogyo@pref.yamagata.jp Fax : 023-630-2695

- 申込方法：下記に必要事項を記入のうえ、電子メール(PDF添付可)またはFAXで申し込み下さい。
- ご記入していただきました内容につきましては、当該勉強会のみを使用します。
- ご来場の際には、公共交通機関や近隣有料駐車場をご利用ください。

<会場案内: 山形市保健センター視聴覚室(霞城セントラル3階)>

